


# 2023年3月期第1四半期決算の概況



2022年7月26日(火)  
モーニングスター株式会社  
代表取締役社長 朝倉 智也

# 連結決算の概況

# 連結業績

## 売上高、経常利益は過去最高を更新

(単位:百万円)

	2022年3月期 第1四半期 (2021年4月～6月)	2023年3月期 第1四半期 (2022年4月～6月)	増減率 (%)
売上高	1,987	過去最高 2,007	1.0
営業利益	506	515	1.7
経常利益	613	過去最高 621	1.2
当期利益	413	361	△12.6

当期利益は、前年同期に米国Carret Holdingsの過年度税金の戻りがあり、税金負担が通常よりも少なく、対前年同期比は減益

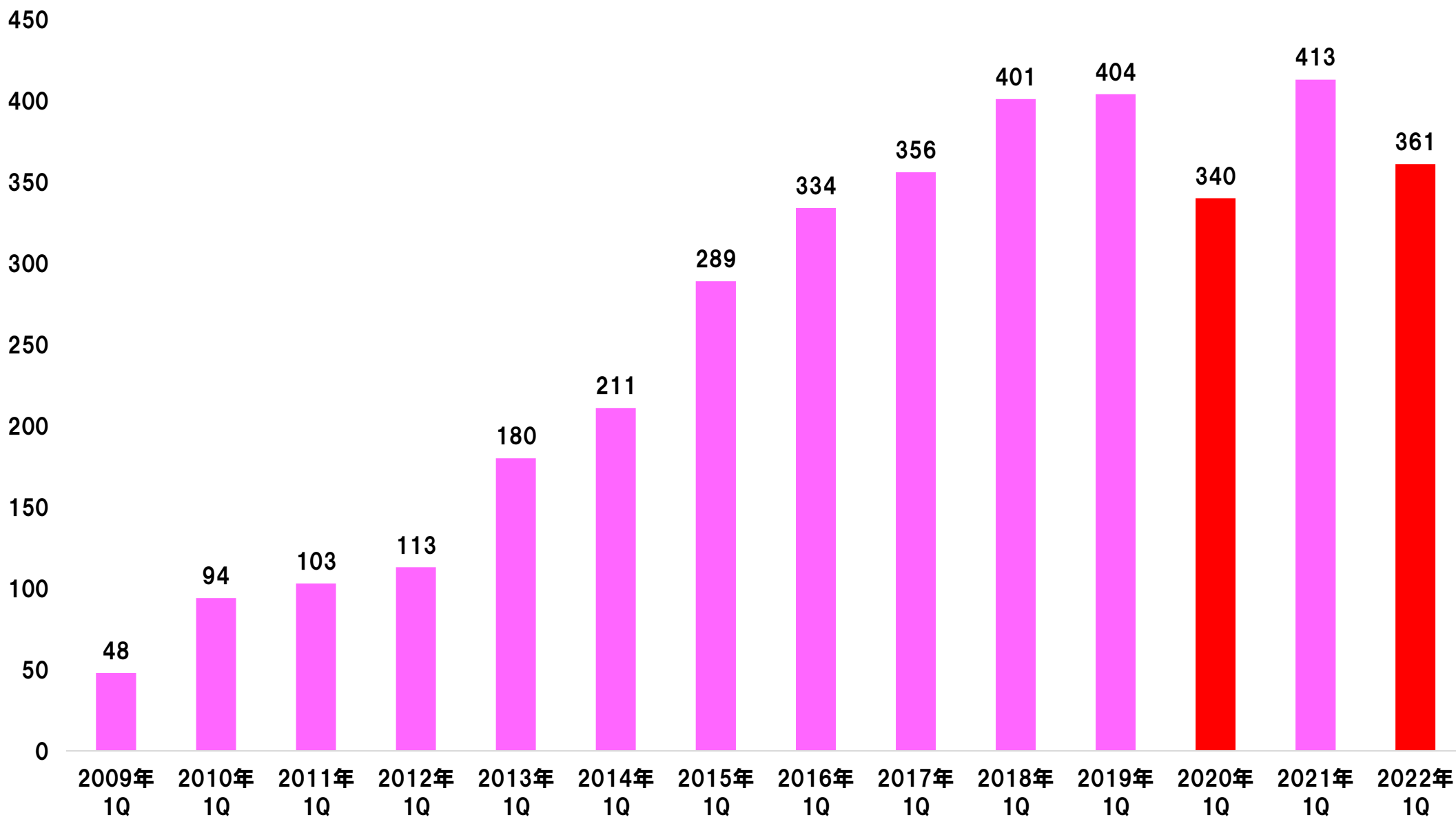
(単位:百万円)

	(2021年4月～6月)	(2022年4月～6月)	差額
法人税等 (税負担率)	122 (20.1%)	209 (33.9%)	86 (13.8%)

※当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

# 1Qの当期利益の推移

(単位:百万円)



※当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

# 創業25周年に向けて2023年3月期の 通期は14期連続の増益を目指す

## 2022年3月期迄の通期の当期利益は13期連続の増益

(単位:百万円)



※ 当期利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を意味する。

# 主要なサービス別の売上高の増減

(単位:百万円)

サービス名称		2022年3月期 第1四半期 (2021年4月～6月)	2023年3月期 第1四半期 (2022年4月～6月)	増減率 (%)
アセットマネジメント事業	SBIアセットマネジメント	(信託報酬): 582 (成功報酬): 41 合計: 623	593 <u>0</u> 593	1.9 - -4.8
	CARRET Asset Management	301	357	18.4
	SBI債券・インベストメント・マネジメント	287	296	3.0
	SBI地方創生アセットマネジメント	211	227	7.5
ファイナンシャル・サービス事業	タブレット端末向けのデータ	148	162	9.5
	スマートフォン、PC向けのデータ (定常的)	218	224	2.8
	スマートフォン、PC向けのデータ(一時開発)	36	12	-66.7
	メディア・ソリューション	52	68	30.8

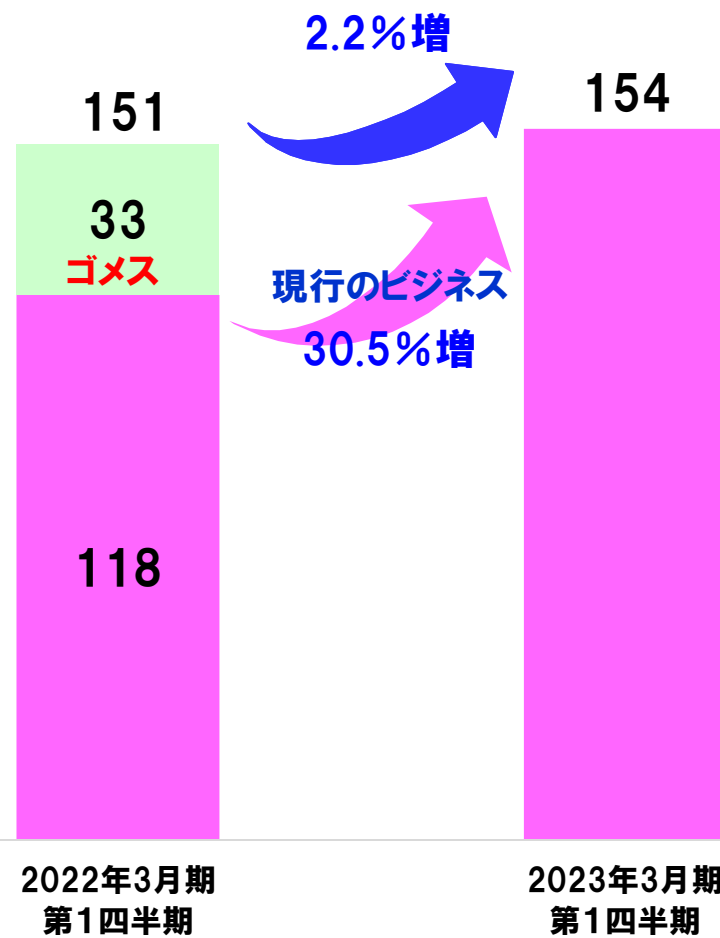
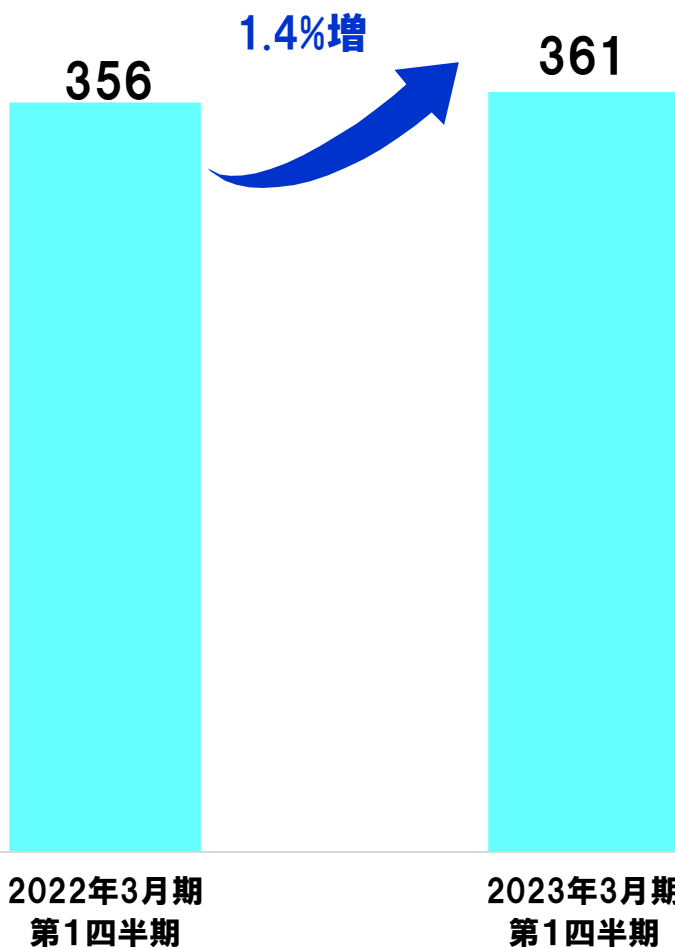
# セグメント別の営業利益

## <アセットマネジメント事業>

## <ファイナンシャル・サービス事業>

(単位:百万円)

(単位:百万円)



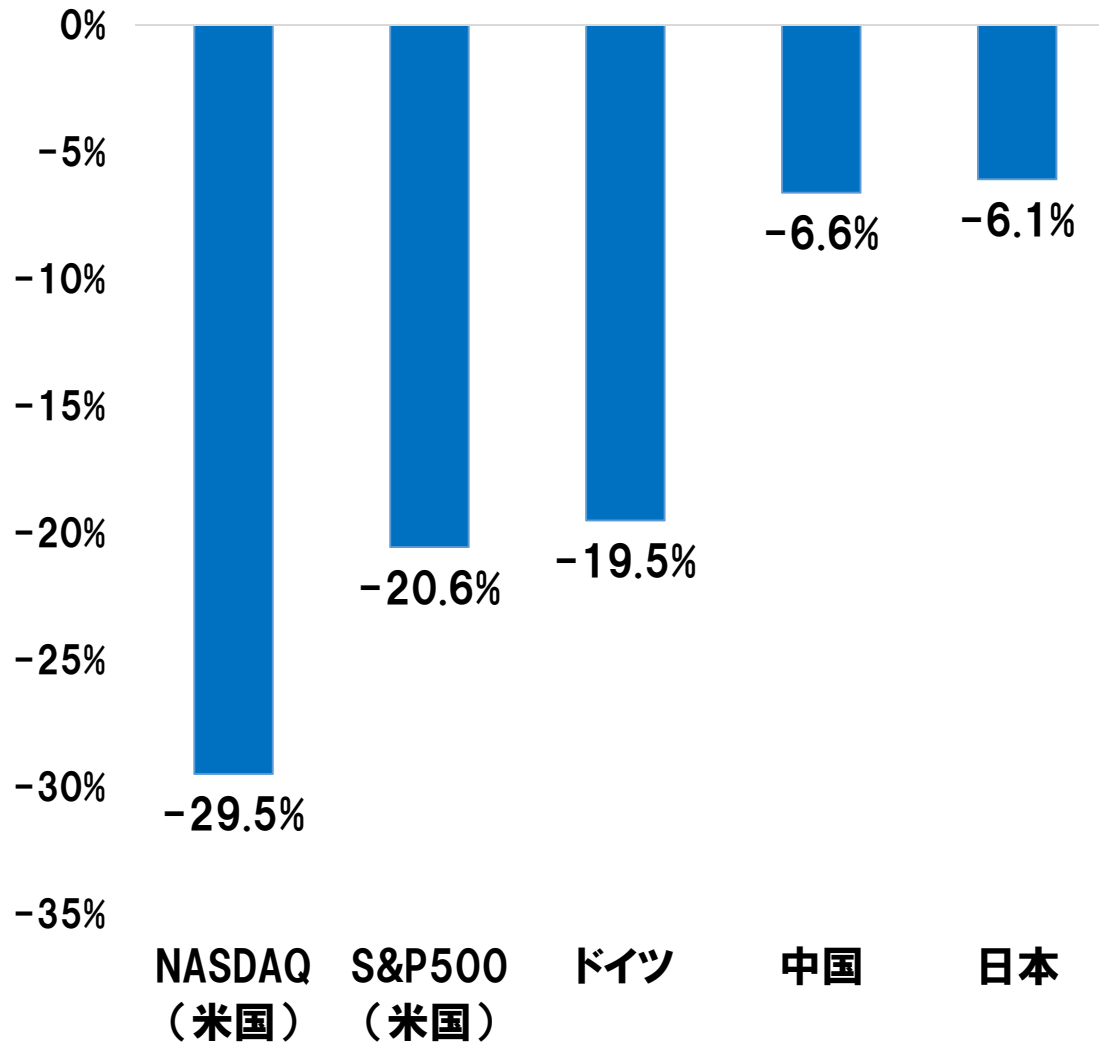
# アセットマネジメント事業



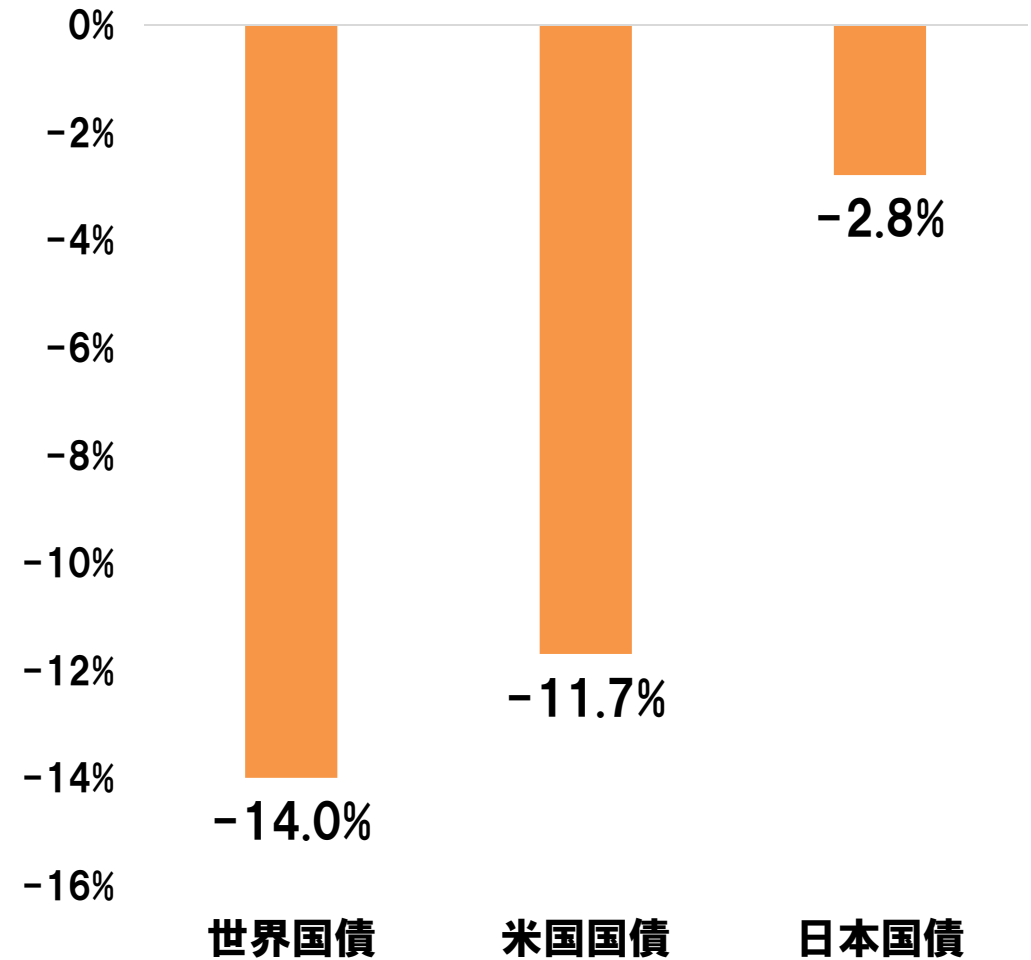
# 年初から世界的に株、債券ともに大幅下落

<2022年1月～6月末>

年初来の主要国株価の騰落率



年初来の主要債券価格の騰落率

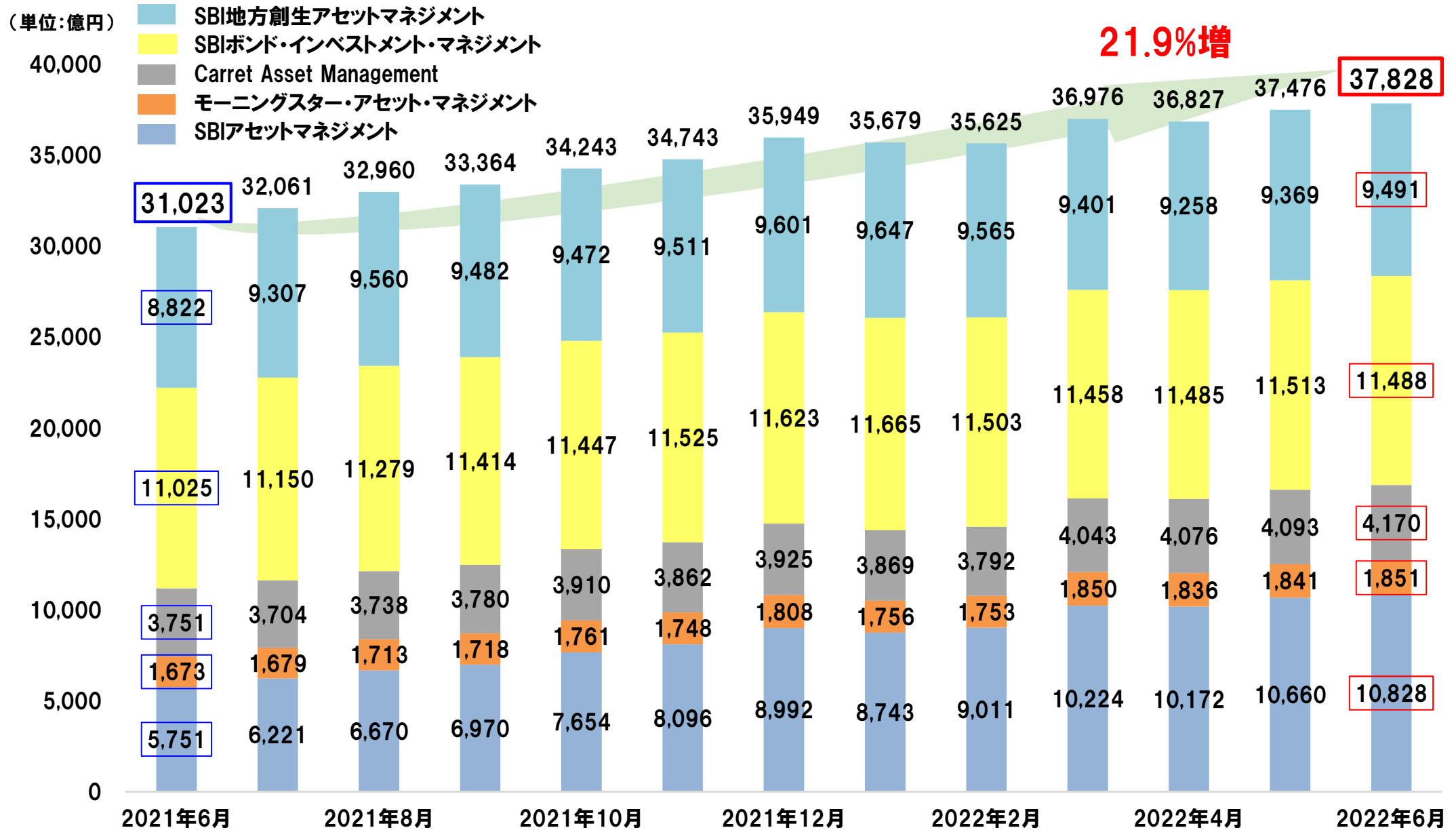


※ 日本=TOPIX、中国=上海総合指数、ドイツ=DAX指数  
 ※ 各指数は現地通貨ベース、配当無し  
 ※ 年初から2022年6月末

※ 世界国債=FTSE世界国債(除く日本、米ドル), 米国国債=米国10年国債、  
 日本国債=NOMURA-BPI(総合)  
 ※ 年初から2022年6月末

# 当グループの運用残高の推移

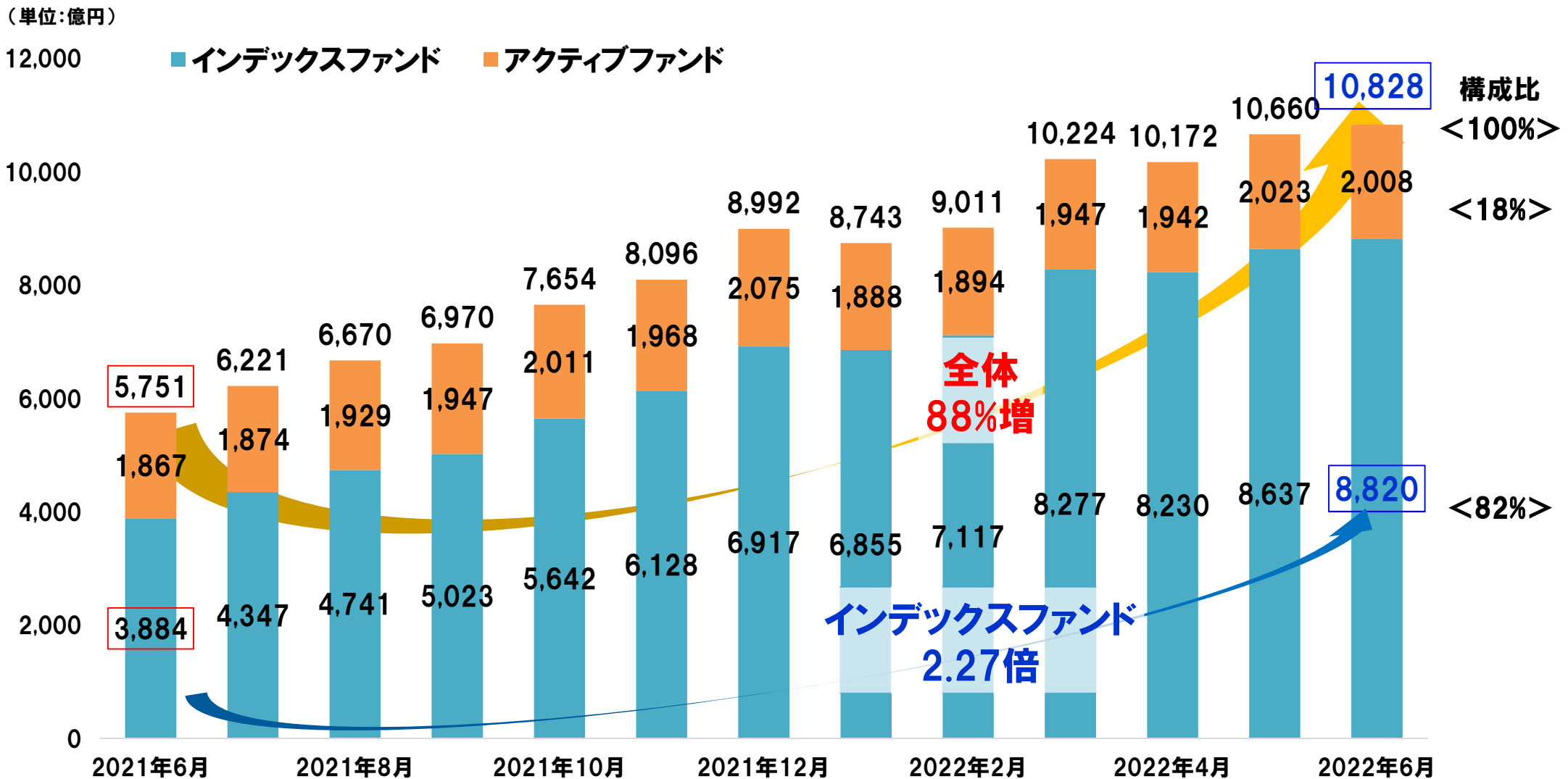
- ・全体の運用残高は約3.8兆円、前年同期末比21.9%の増加
- ・運用会社5社(助言会社1社含む)全ての運用残高が前年同期末比で拡大



# SBIアセットマネジメントの運用残高の推移

## インデックスファンドの運用残高は前年同期末比、2.27倍に拡大

### アクティブファンドとインデックスファンドの運用残高の推移

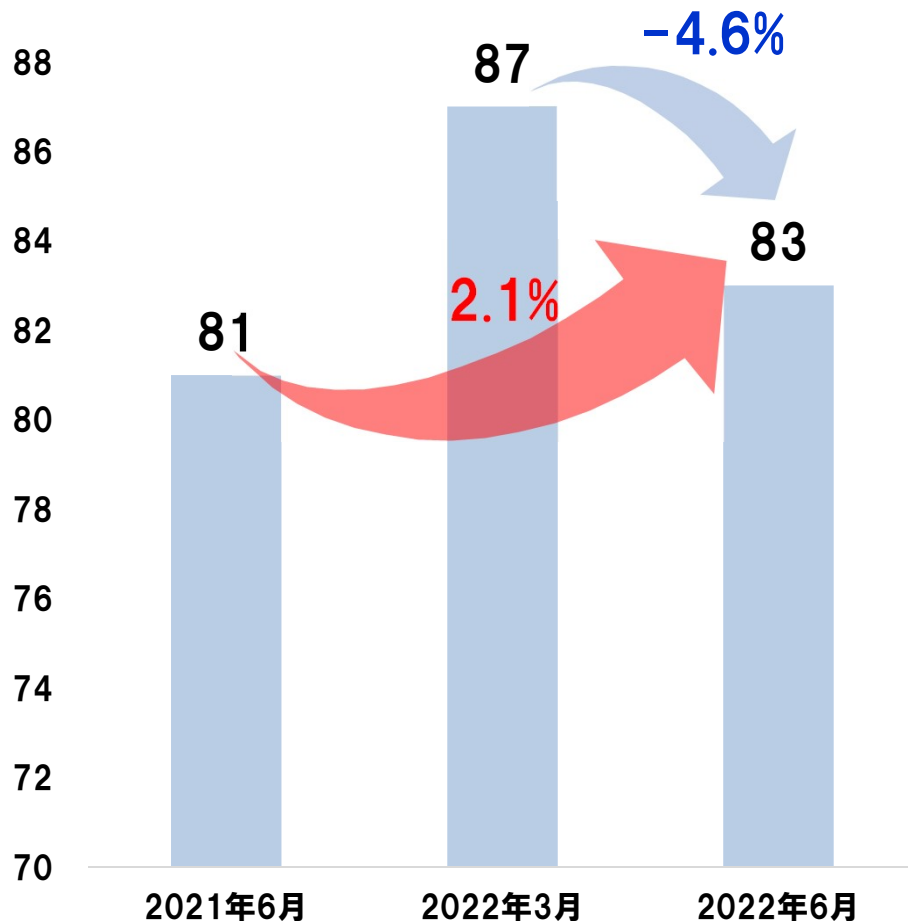


# 投信業界全体とSBIアセットマネジメントの インデックスファンドの運用残高の伸び

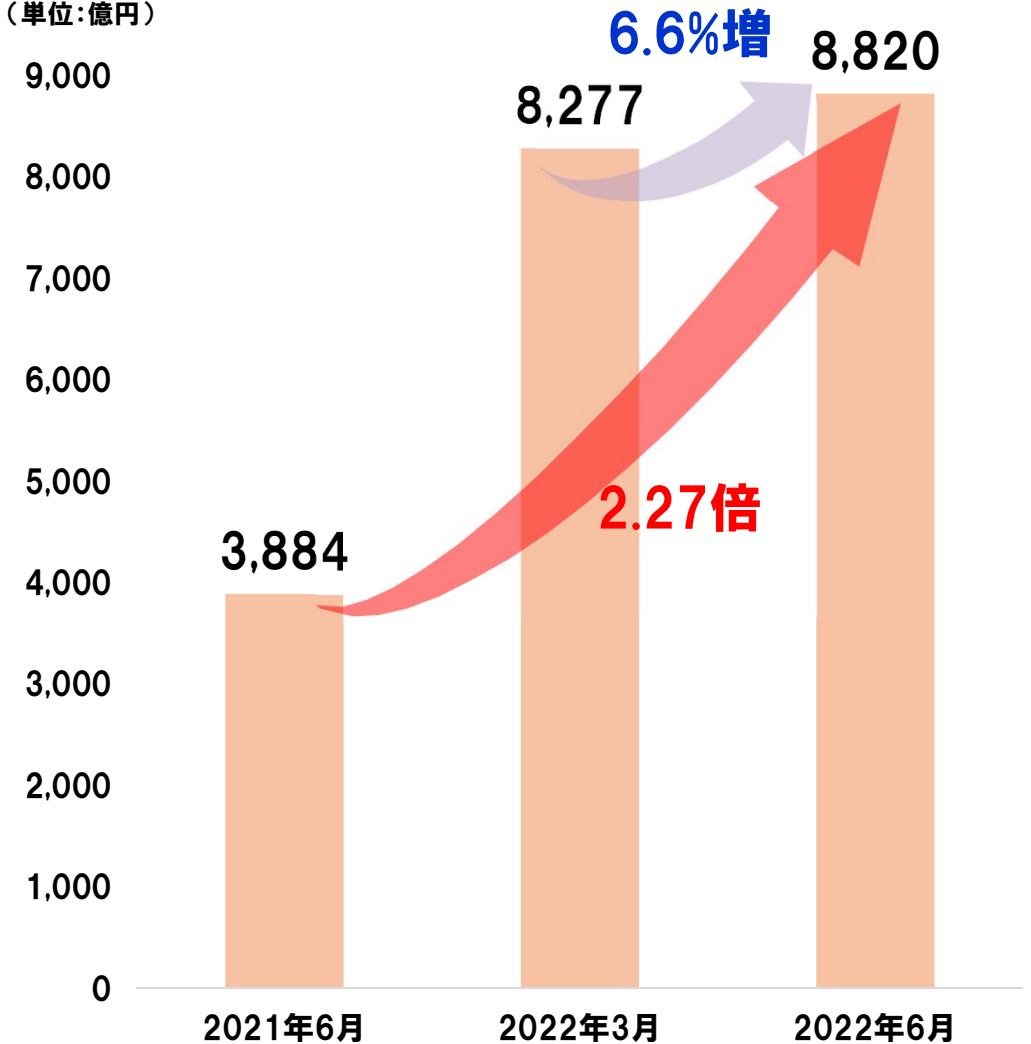
＜投資信託合計＞  
公募追加型株式投信（除くETF）

＜SBIアセットマネジメントのインデックスファンド＞

（単位：兆円）



（単位：億円）

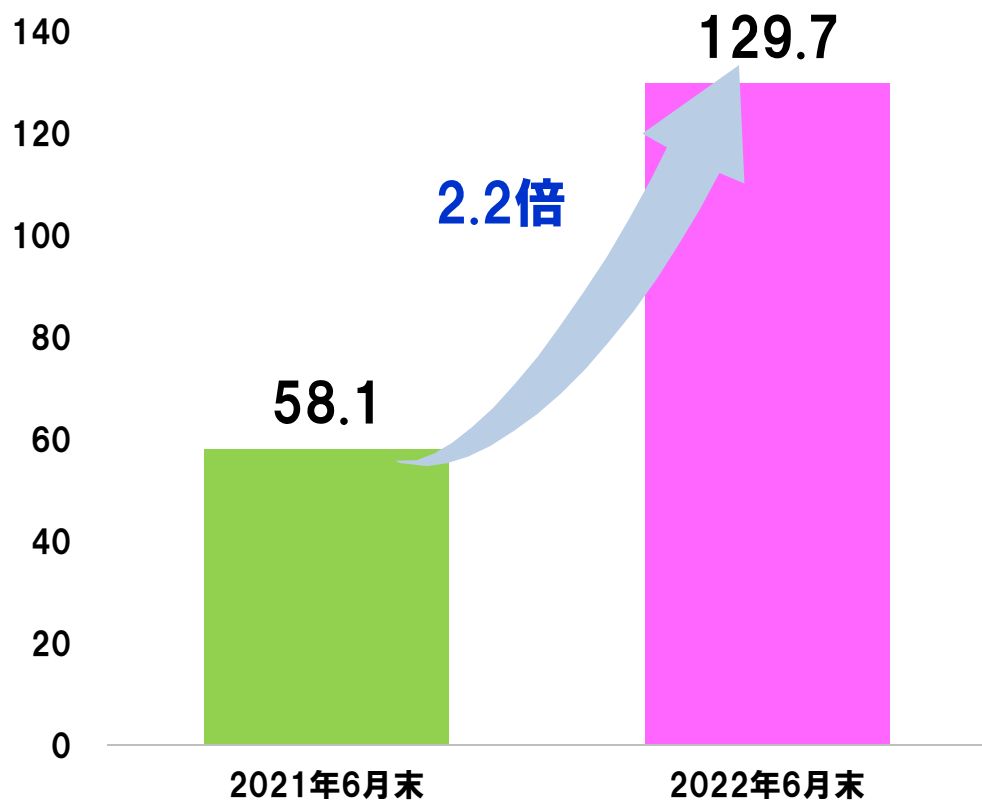


※出所：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会のデータよりモーニングスター作成

# SBIアセットマネジメントのインデックスファンドの 受益者数と積立口座数の伸び

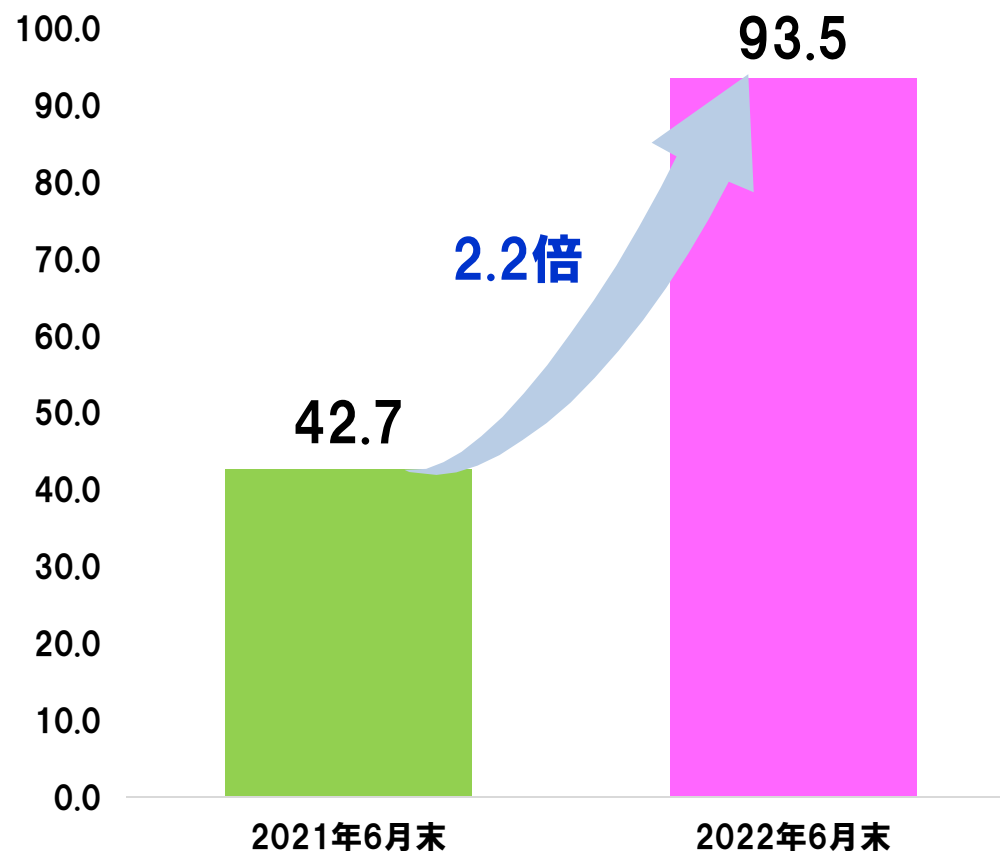
## <受益者数>

(単位:万人)



## <積立口座数>

(単位:万口座)



※ 受益者数と積立口座登録者数はSBI証券1社だけの数字

# 第1四半期(2022年4月～6月)の運用会社別 公募インデックスファンドの純資金流入額ランキング

順位	運用会社	公募インデックスファンドの 純資金流入額 (億円)	ファンド数 (本)
1	三菱UFJ国際	4,251	166
2	SBIアセットマネジメント	1,110	17
3	野村	1,097	129
4	大和	1,001	126
5	楽天	957	9
6	アセマネOne	750	86
7	三井住友DS	557	68
8	ニッセイ	398	47
9	三井住友TAM	391	89
10	日興	338	30
29社合計		11,716	917

※ 2022年4～6月期の累計額

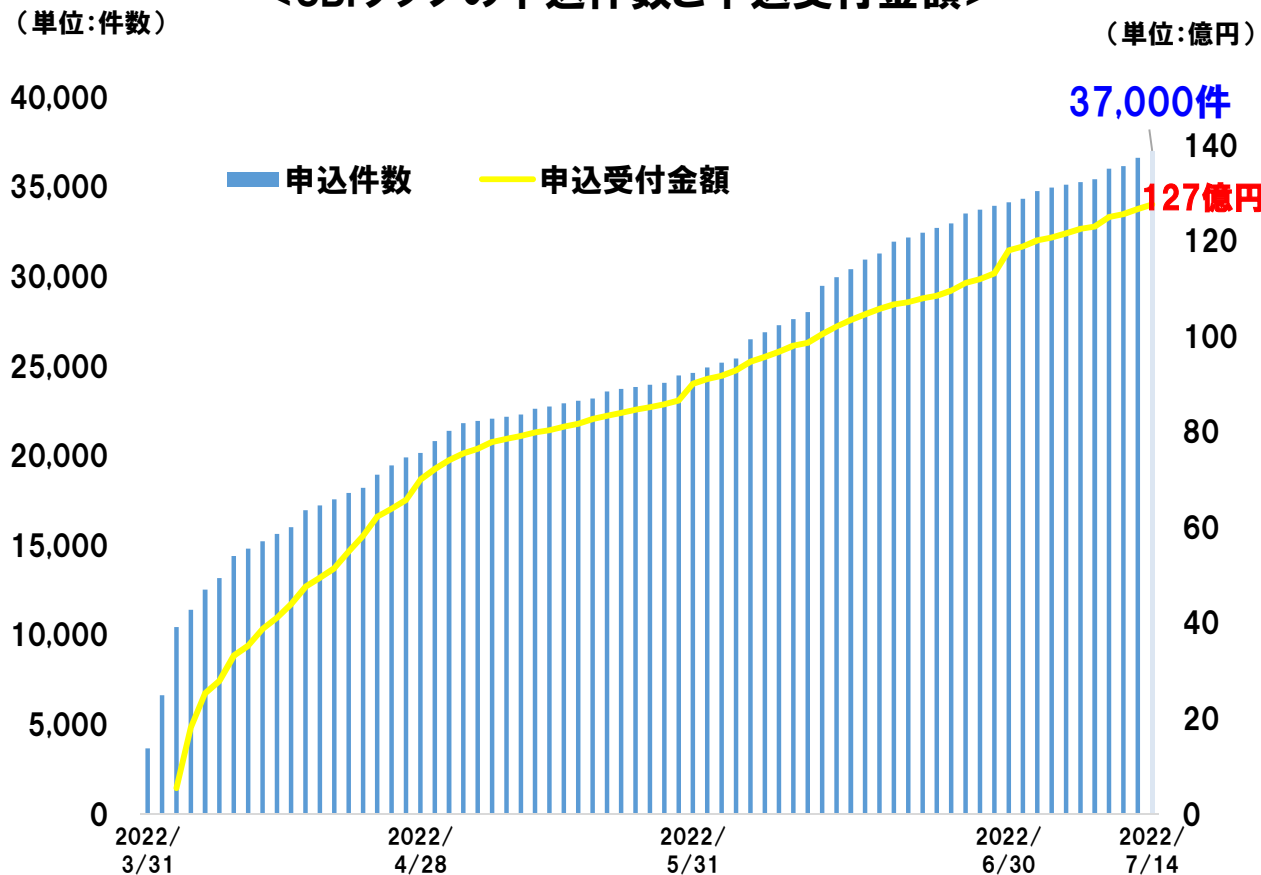
※ 国内公募追加型株式投信(ETF除く)のうち、投信協会分類でパッシブに属するファンド

※ ファンド数は2022年6月末時点

# SBIアセットマネジメントの運用ファンド組み入れの「SBIラップ」は開始71日目で127億円を突破 (2022年3月31日サービス開始)



＜SBIラップの申込件数と申込受付金額＞



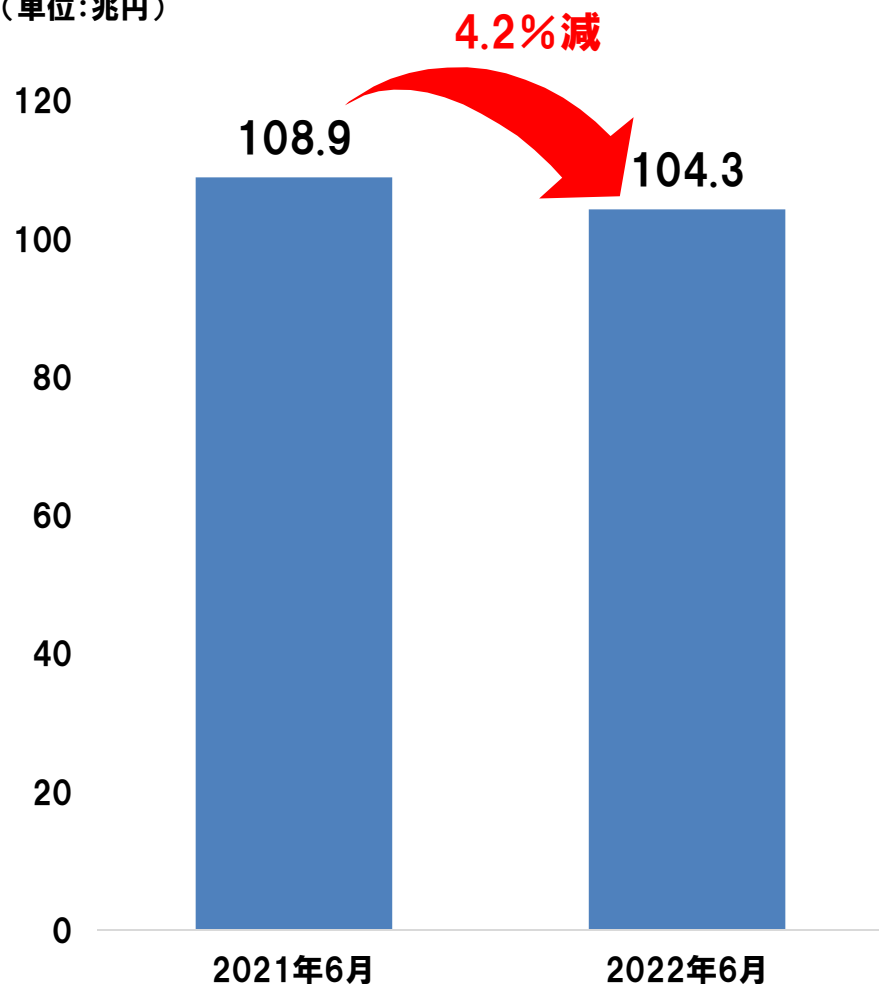
＜SBIラップの8ファンドの概要＞

組入ETF	TICKER
バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	VTI
バンガード・FTSE・ディベロップド・マーケットETF	VEA
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	VWO
バンガード・トータル・ボンド・マーケットETF	BND
iシェアーズ iBoxx 米ドル建てハイイールド社債ETF	HYG
iシェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF	EMB
バンガード・リアル・エステートETF	VNQ
SPDR ゴールド・シェア	GLD

# 投信業界全体とSBIグループ2社の私募投信残高の伸び

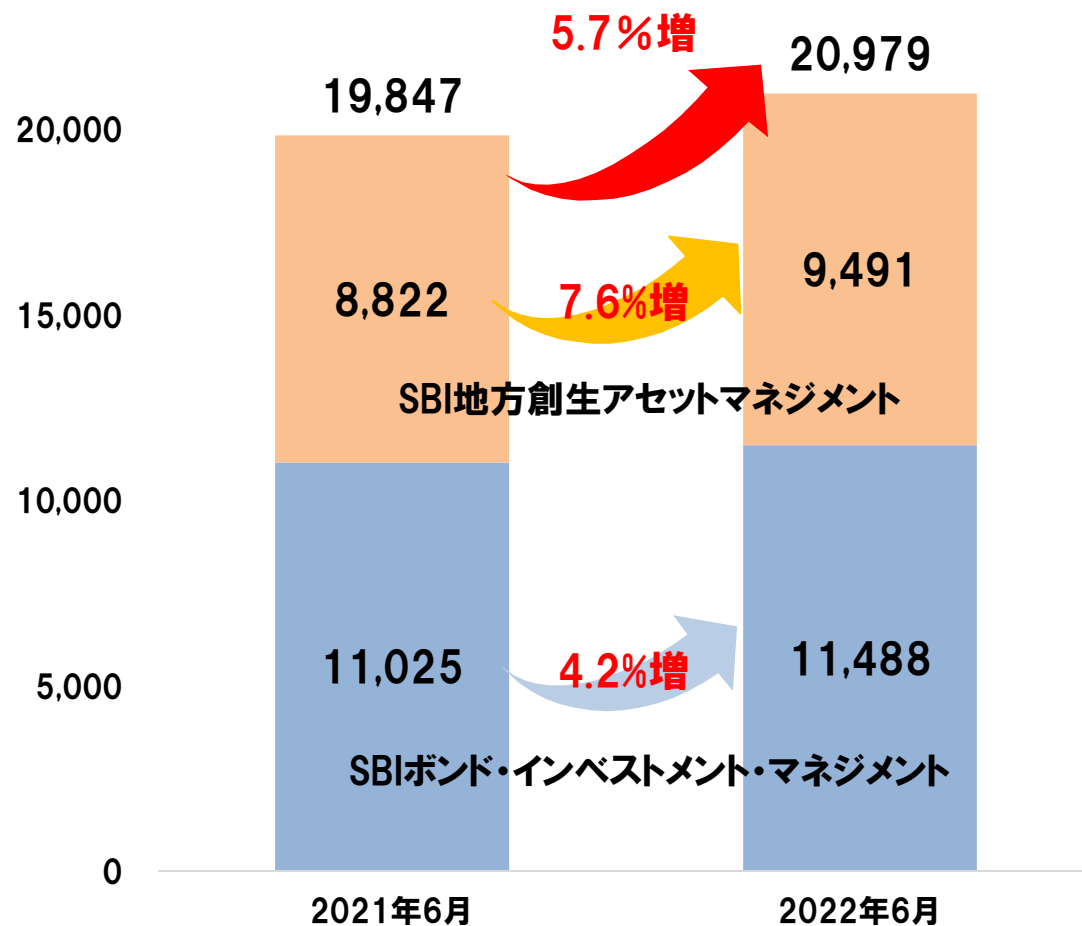
## <投信業界全体の私募投信残高>

(単位:兆円)



## <SBI債券・インベストメント・マネジメント & SBI地方創生アセットマネジメントの運用残高>

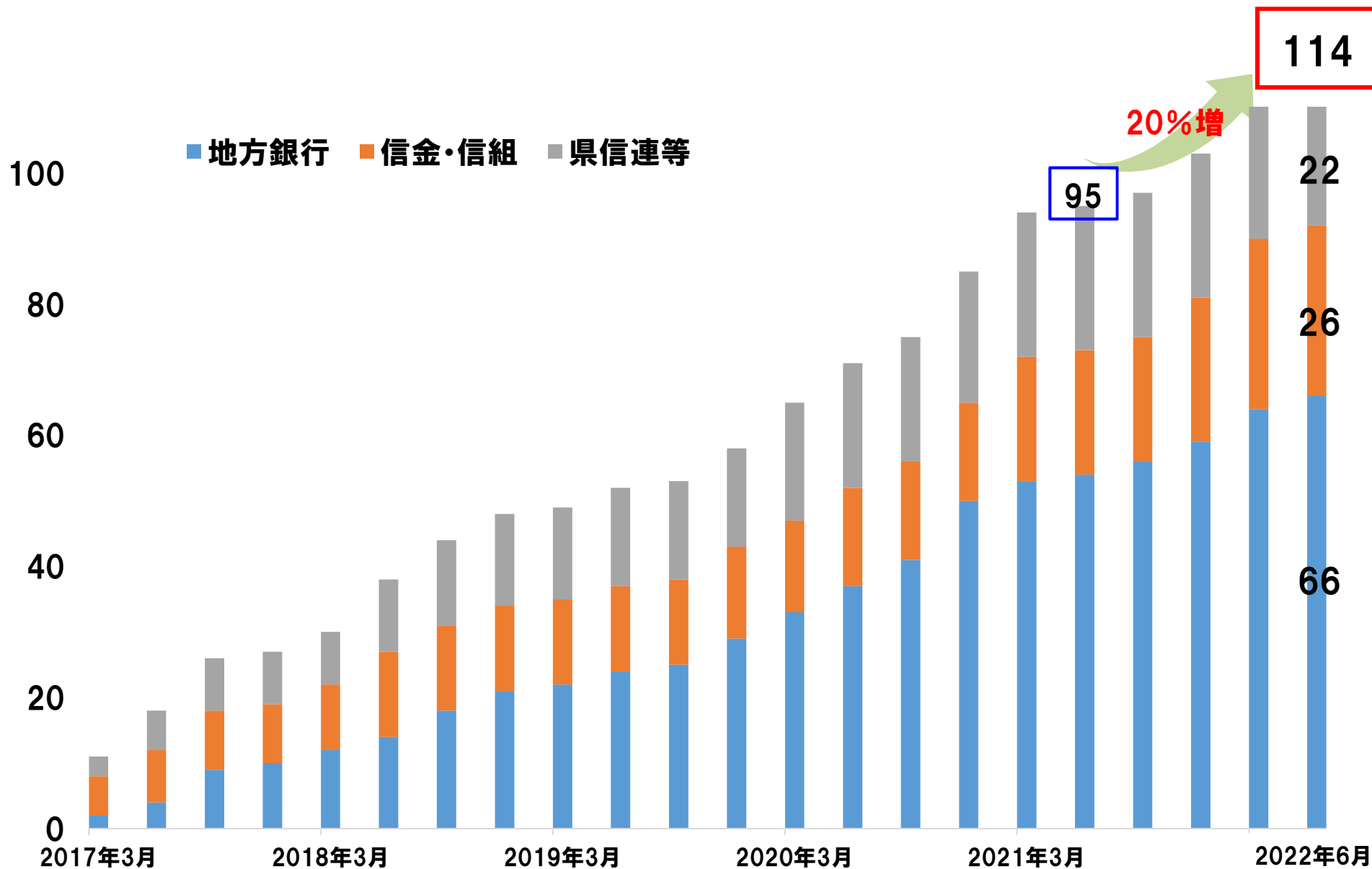
(単位:億円)





# 当グループの運用受託社数の推移

地方銀行は99行中、66の銀行(地方銀行全体の67%)から運用受託

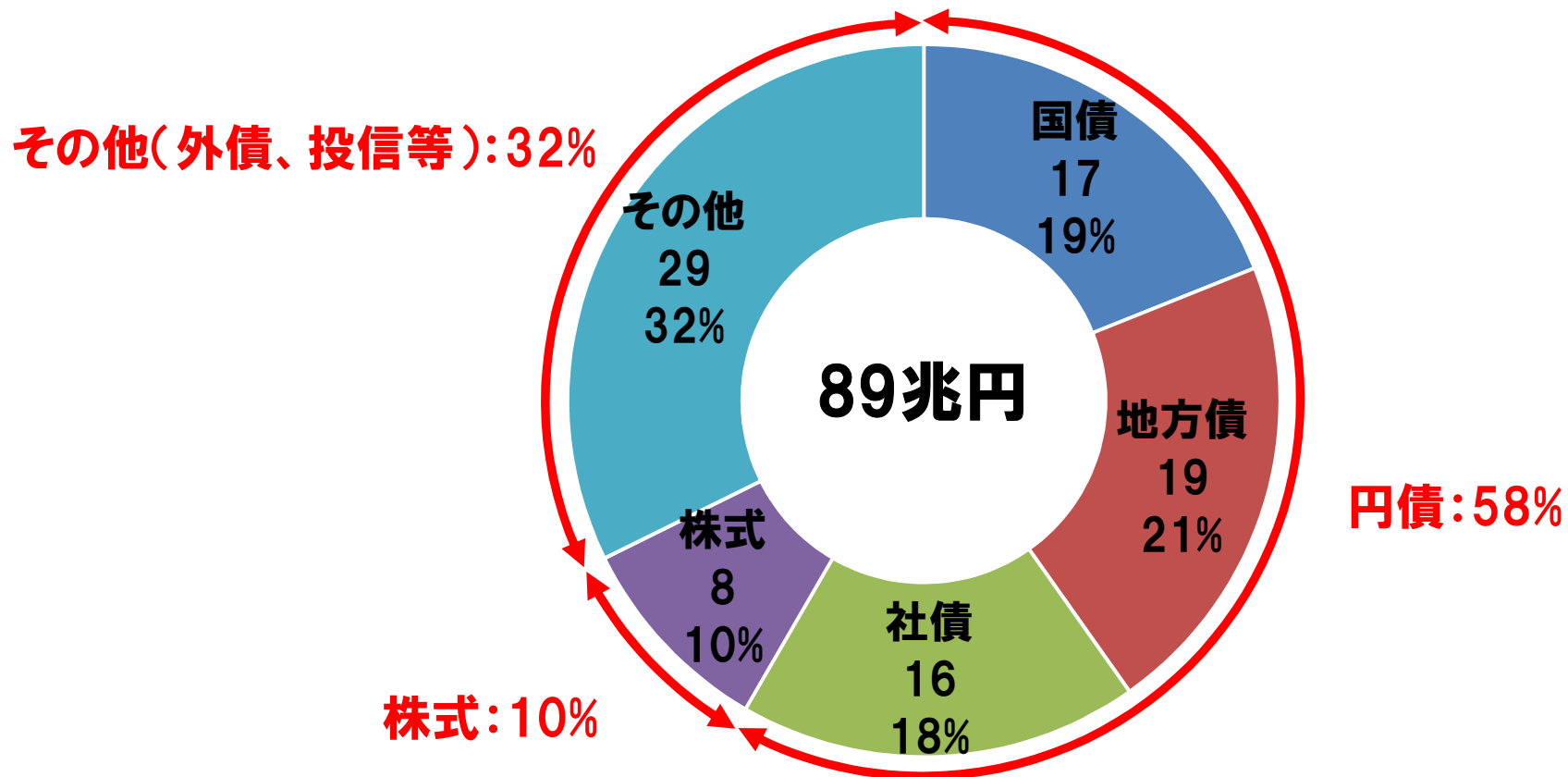


# 地方銀行の平均的な有価証券運用ポートフォリオ

## 地方銀行の有価証券の保有状況

(2021年度中間期時点)

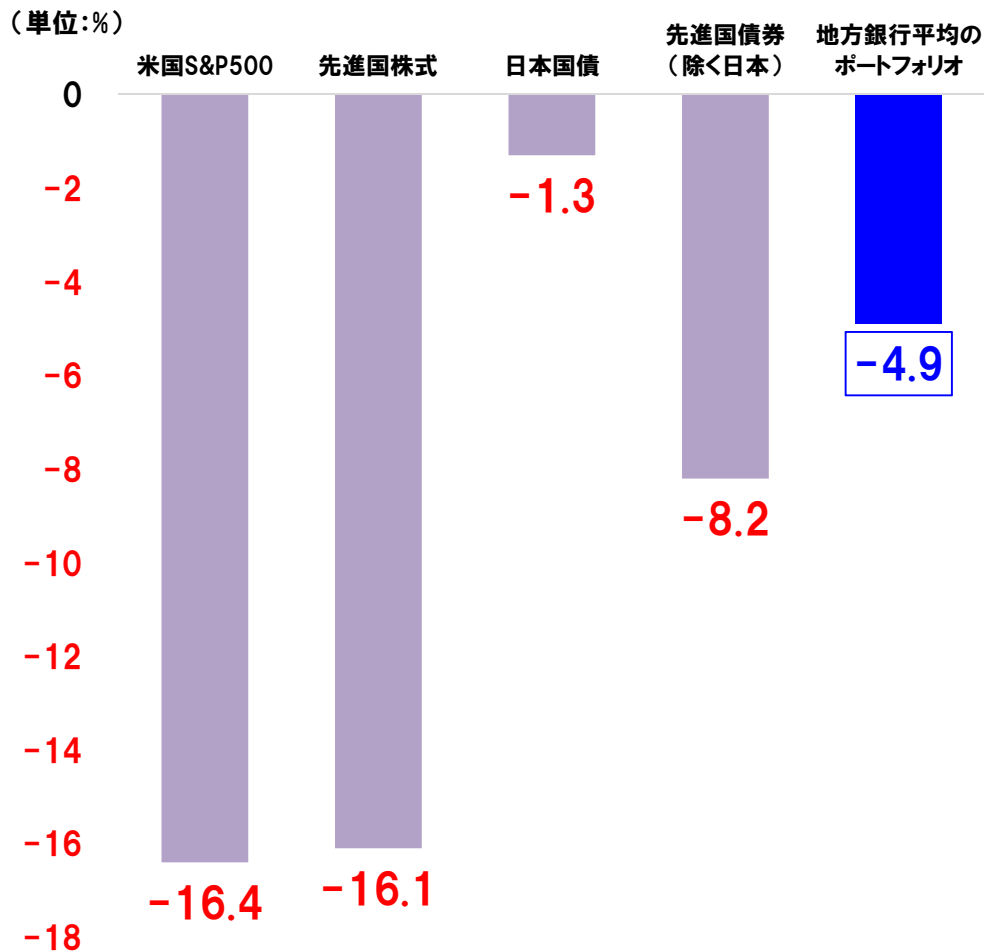
円債:6割、株式:1割、その他(外債、投信等):3割



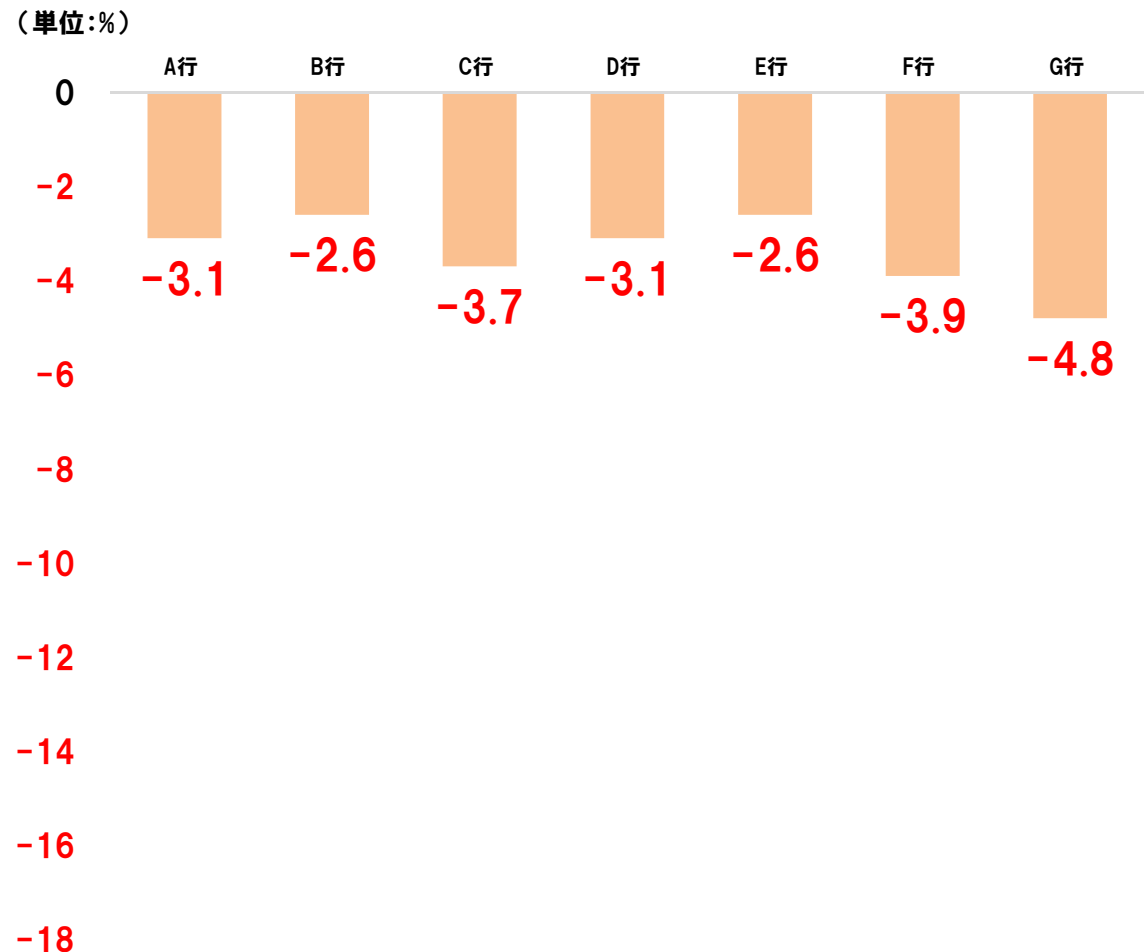
# 主要指数の騰落率とSBI出資行の評価損益の変化率

＜2022年4月から2022年6月末迄の3ヶ月間＞

## ＜主要指数の騰落率＞



## ＜SBI出資行の評価損益の変化率＞



※ 地方銀行平均のポートフォリオ: 日本債券6割、先進国株式1割、先進国債券(除く日本)3割

# 有価証券運用に係る人材育成のサポート

## フロントからミドル・バックまで運用業務全般を経験

### 運用会社

#### <全体業務>

ポートフォリオ分析  
市場動向モニタリング・分析  
格付けモニタリング  
パフォーマンス要因分析

#### <その他>

モデルポートフォリオ作成  
投資対象国の金融政策レポート  
相場急変時の緊急レポート  
新規投資対象の分析

#### <フロント業務>

銘柄分析・発注

資金繰り管理

為替ヘッジ取引

先物・スワップ取引

#### <ミドルバック業務>

時価検証確認

基準価額算出

月報作成

リスクアセット表作成

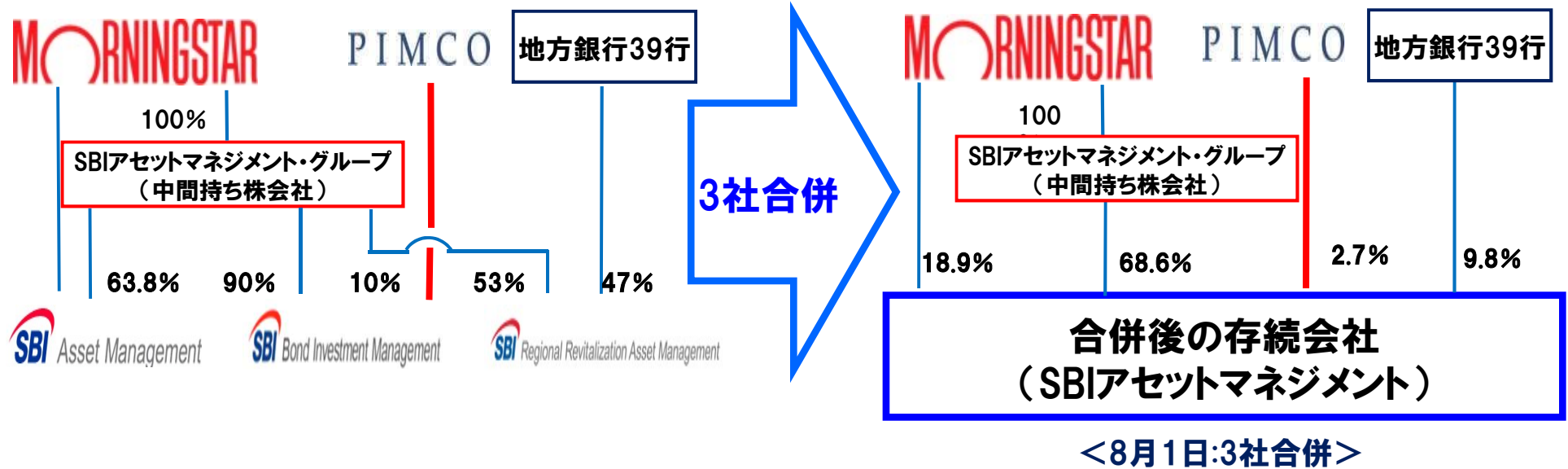
保有銘柄開示

IRRBB分析データ

運用報告書作成

# 当グループの国内アセットマネジメント3社の合併

人材、システムを統合し、更なるコスト削減を図り、効率的な運営を行う



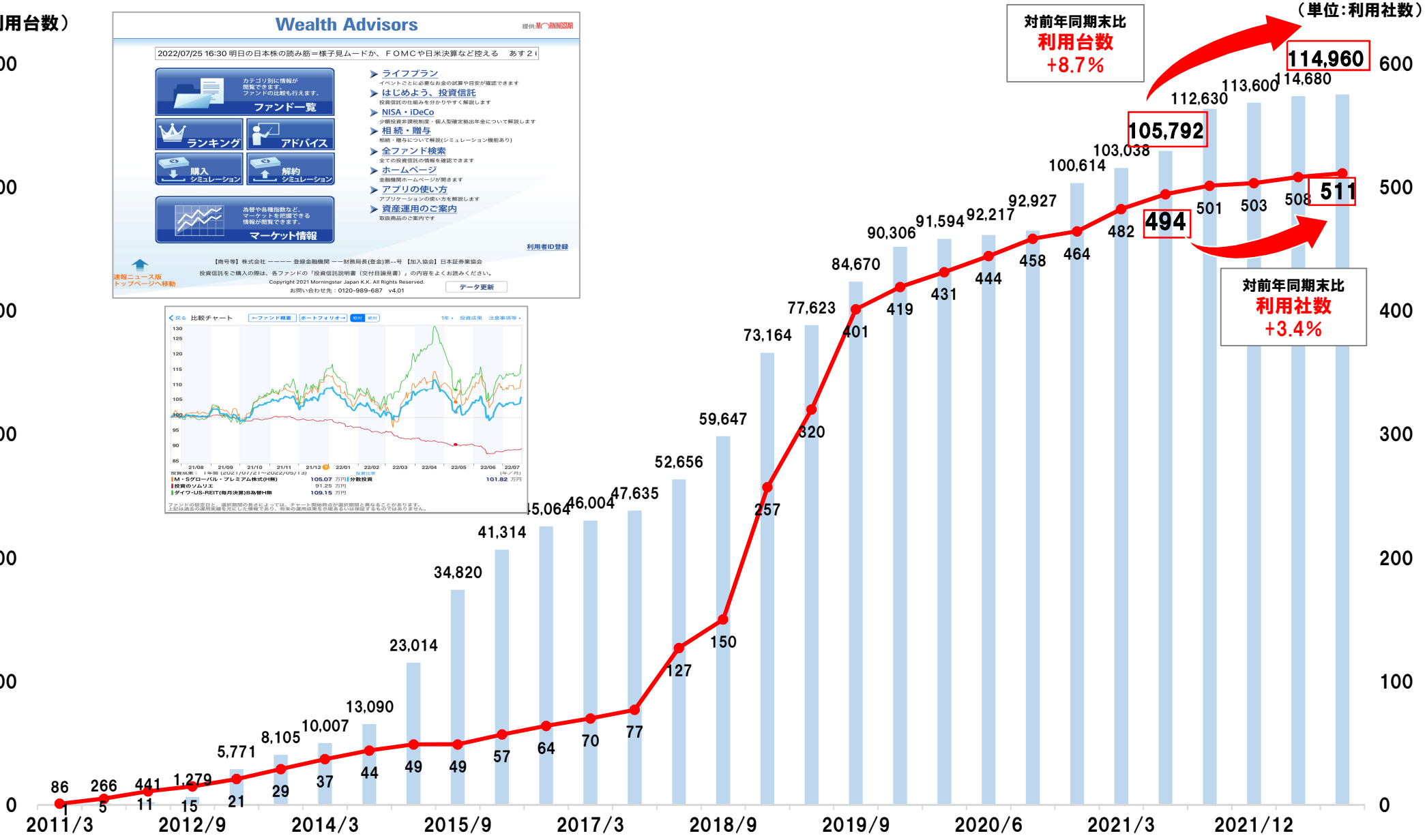
# SBIグループの資産マネジメント各社の運用戦略



# ファイナンシャル・サービス事業

# 「Wealth Advisors」は、 利用社数 & 利用台数ともに継続して拡大

(単位: 利用台数)



対前年同期末比  
**利用台数**  
+8.7%

対前年同期末比  
**利用社数**  
+3.4%



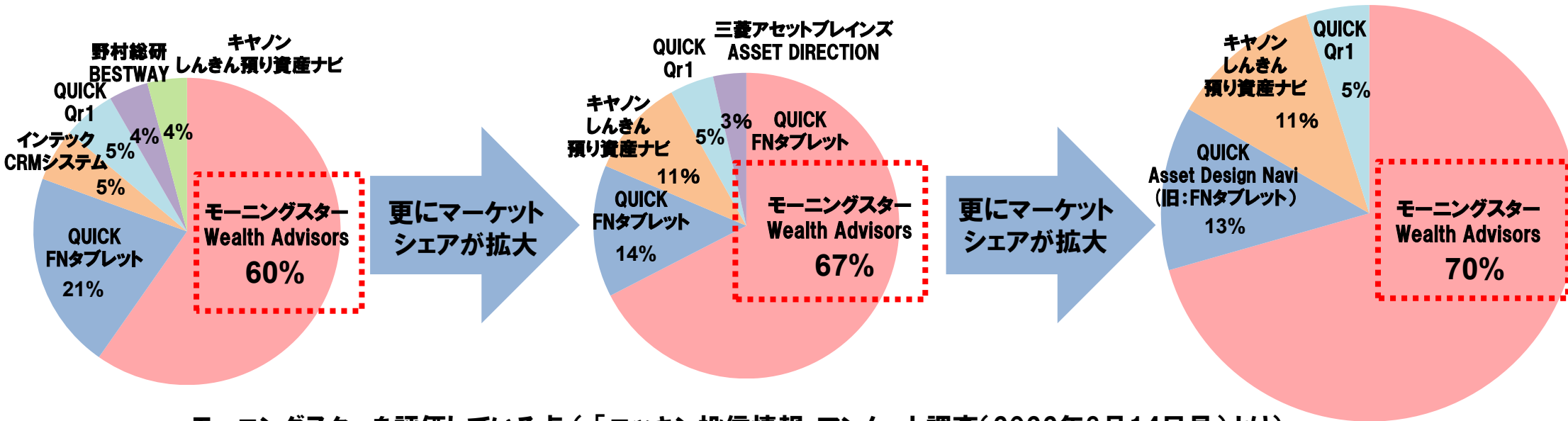
# 投信の窓販金融機関から圧倒的な支持を得る 「Wealth Advisors」

## 「投資信託販売へのタブレット端末の導入状況」についてのアンケート調査

■ニッキン投信情報(2019/3/11号)

■ニッキン投信情報(2020/3/25号)

■ニッキン投信情報(2022/3/14号)



モーニングスターを評価している点 (「ニッキン投信情報」アンケート調査(2022年3月14日号)より)

・ファンド情報もさることながら、ライフプランシミュレーションや相続の提案など幅広く活用できる
・情報の閲覧だけでなく、様々な機能があり、使用感も優れている
・顧客一人一人に沿ったコンサルティングツールとして活用できる
・業界のデファクトスタンダード、先発導入のノウハウが詰まっており、熟成されている

※ ニッキン投信情報(2022/3/14号)コメント抜粋

# 地方銀行では、「Wealth Advisors」の「顧客残高情報連携(CRM)」機能の導入機運が高まる

Phase 1

顧客へのアドバイス機能

提案

Phase 2

顧客情報との連携(CRM連携)

- 提供中 : 5社
  - メガ銀行 : 1社
  - 信託銀行 : 1社
  - 地方銀行 : 3社
- 導入検討 : 15社
  - 地方銀行 : 11社
  - 証券会社 : 3社
  - その他 : 1社

顧客情報との連携

Phase 3

売買システムとの連携

約定



●比較・合成チャート ●ポートフォリオ分析 ●リスク・リターン分析



# 最適な資産形成の入り口となる 「ライフプランシミュレーション」ツールの提供開始

2022年4月から提供を開始し、今年度は60社の導入を目指す

(単位:社)

70

60

50

40

30

20

10

0

3

2022年4月

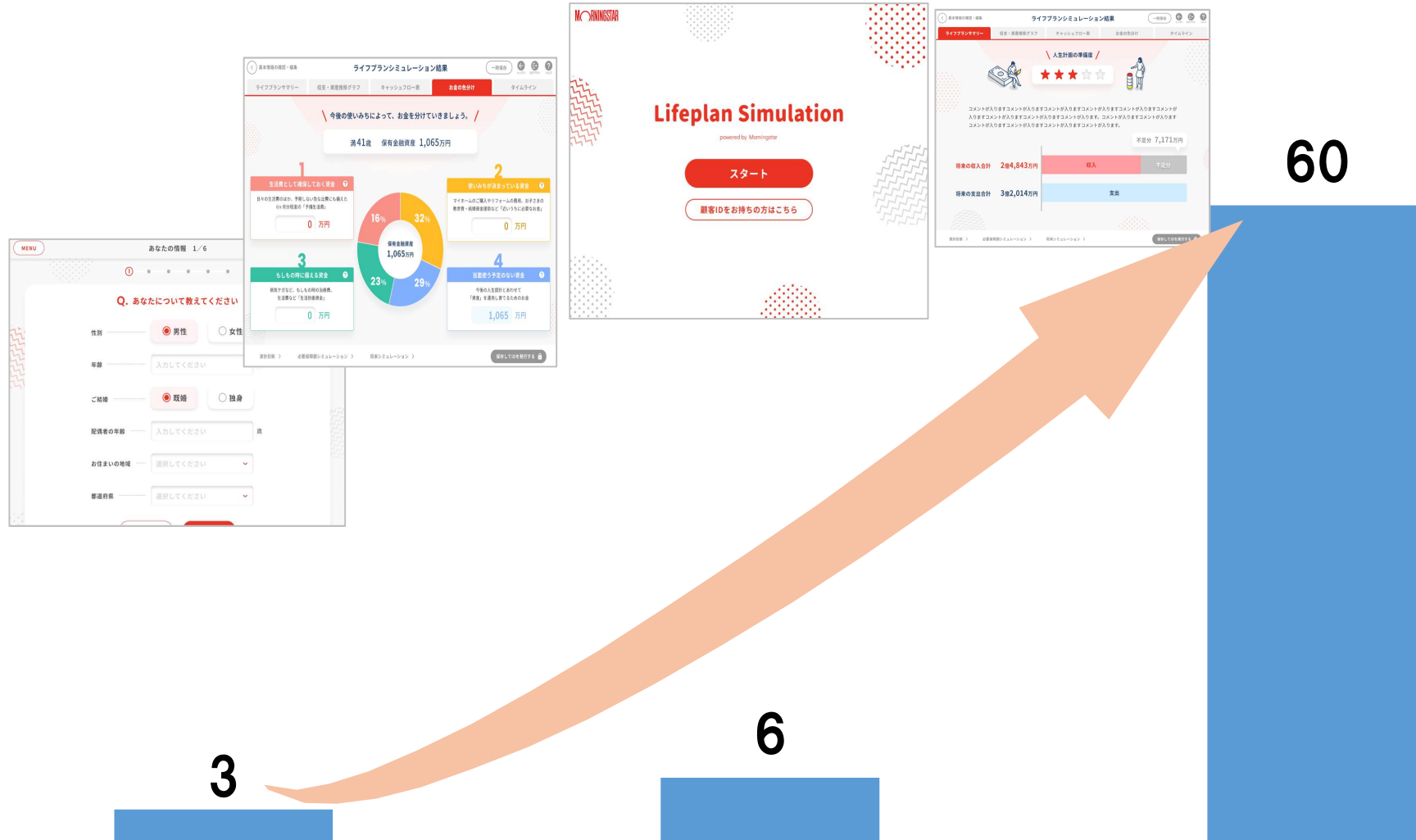
6

2022年6月末

60

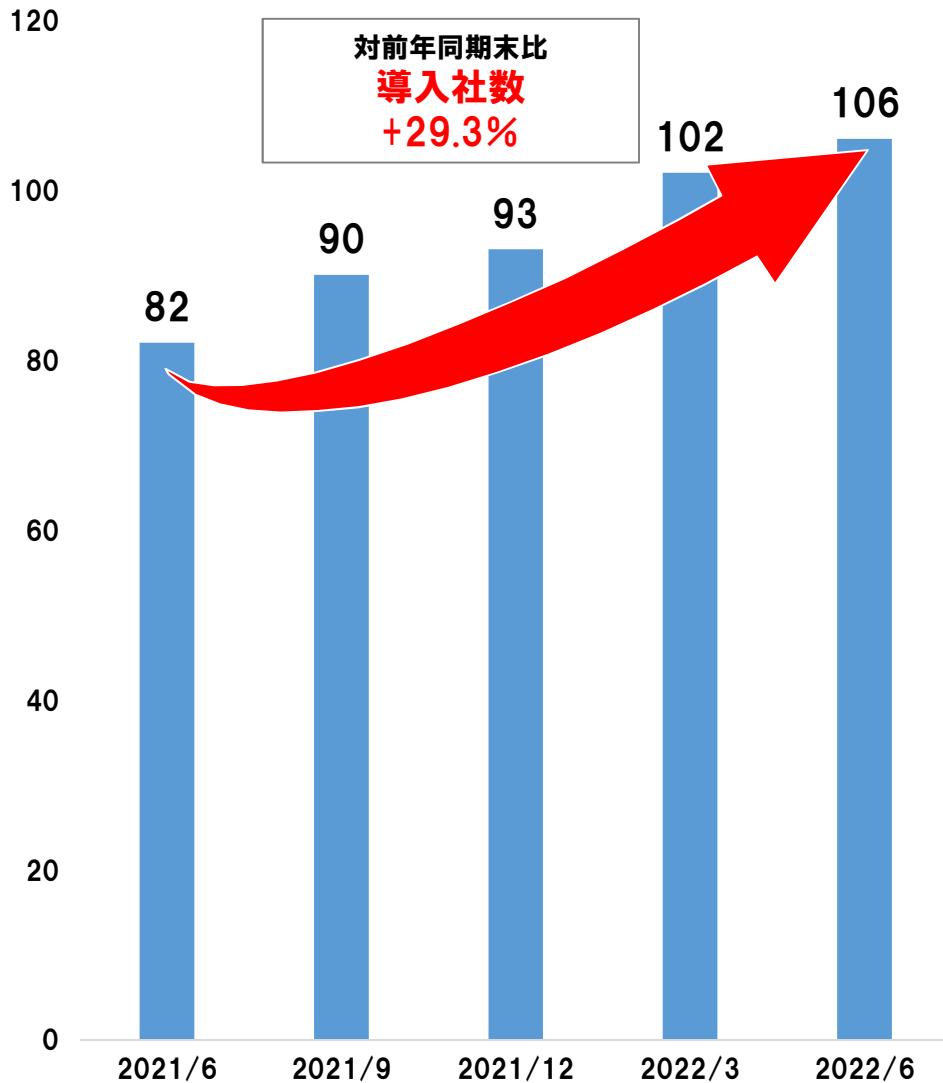
2023年3月末

<目標>



# オンラインコンテンツの提供先は継続して拡大

(単位:社数)



## 導入ツールの例

**投資信託基準価額一覧**

**ロボ・アドバイザー**

**つみたてNISAシミュレーション**

**ライフプランシミュレーション**

**お金の色分け診断**

**iDeCo節税シミュレーション**

**相続シミュレーション**

**積立シミュレーション**

**金融電卓**

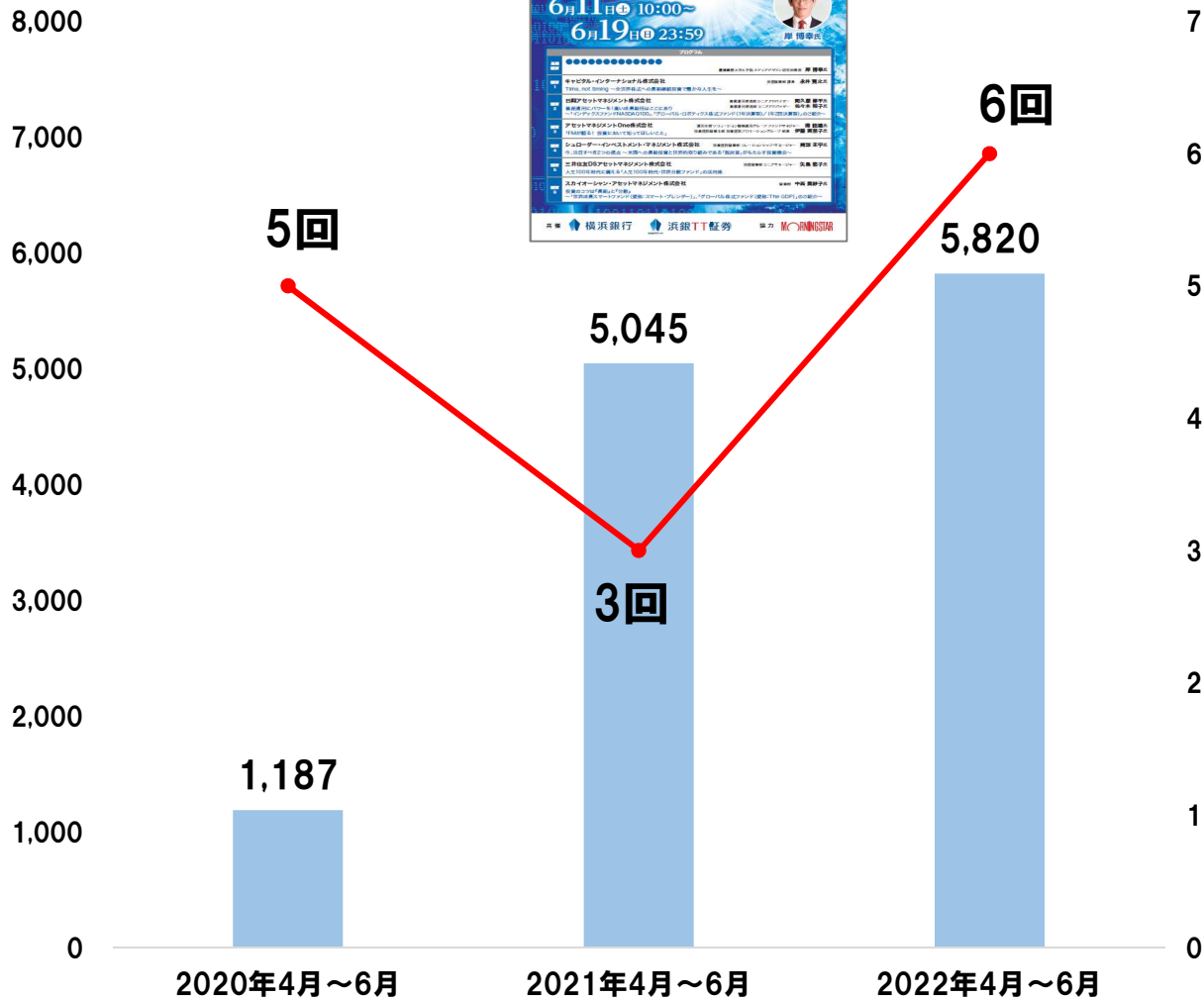
# 資産運用関連セミナーは回数および参加人数ともに回復

投資信託EXPO2022  
 <対面&オンライン>  
 【2022年9月10日(土)開催予定】

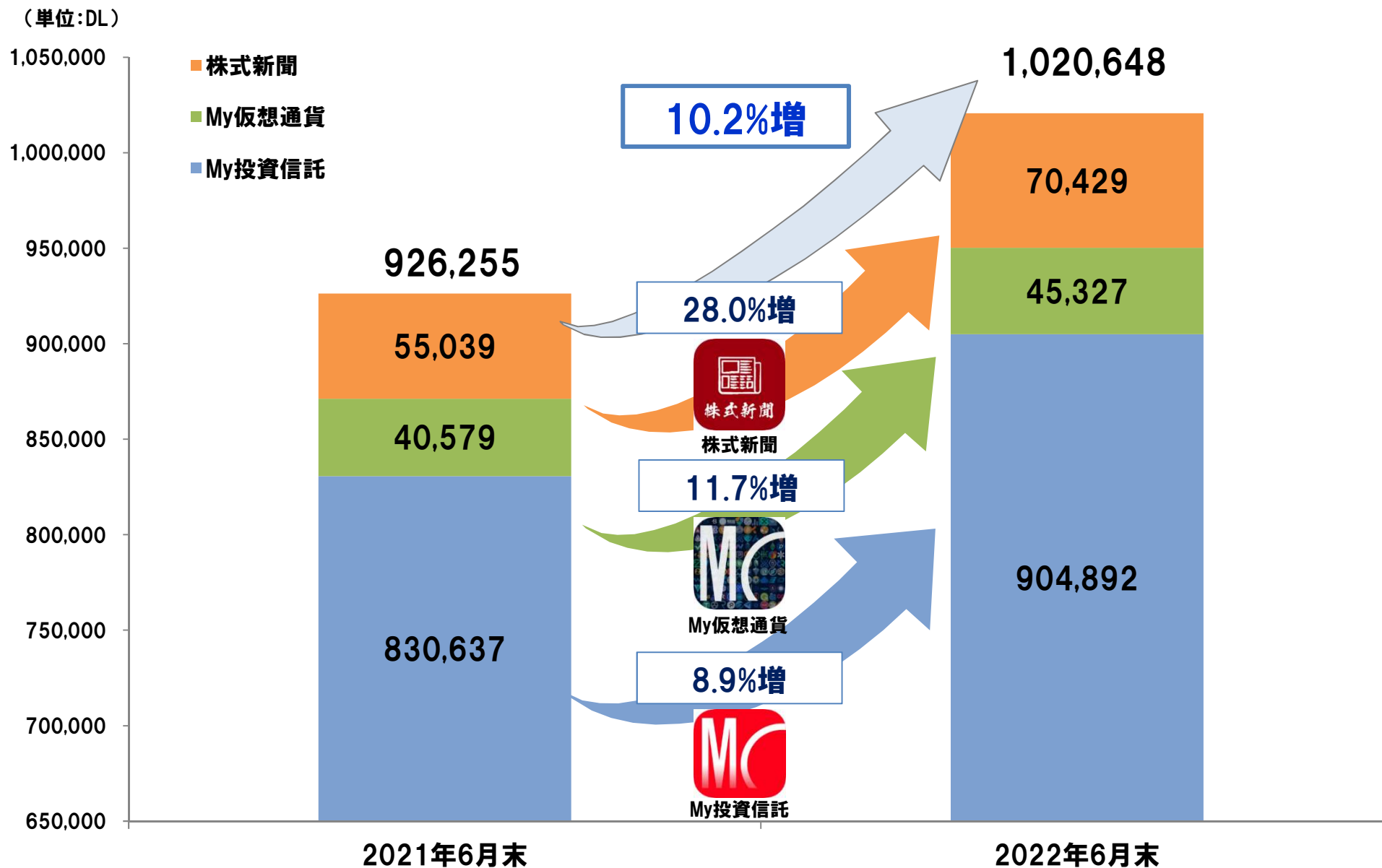


(単位:参加人数)

(単位:セミナー開催数)



# スマートフォンアプリのダウンロード数は 100万ダウンロード数を突破



# 「ESG/SDGs」関連情報の提供 & 「ESGファンド」の設定



# 「ESG/SDGs」総合ガイドによるESG投資関連の適切な情報提供

MORNINGSTAR ESG/SDGs総合ガイド

ESG/SDGs特集	ESG/SDGs動画	ESG/SDGsニュース
ESG/SDGsコラム	サイトランキング	欧州企業のESG戦略

2050年のゴールに向けた長期の成長を捉える、「脱炭素・カーボンニュートラル」関連ファンドに集まる期待

2021/12/22 20:51

2021年の投資信託市場で新しい成長テーマとして浮上したのが「脱炭素・カーボンニュートラル」関連ファンドだ。ファンド名に「脱炭素」「カーボン」「気候変動」などの言葉を持っているファンドは11月末現在で14本だが、うち13本は21年になってから設定された新ファンドだ。しかも、この新設13ファンド合計の残高は11月末現在で5150億円を超えた。新規設定本数の多さのみならず、投資家にも強い支持が得られた投資テーマだったことがわかる。新設ファンドの中でも残高が2000億円を超えた『イノベティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド』の設定来のパフォーマンスを振り返りながら、「脱炭素・カーボンニュートラル」関連ファンドの今後を展望してみたい。



MORNINGSTAR

Schroders

**特別対談**

モーニングスター株式会社 代表取締役社長 朝倉智也  
シュローダー・インベストメント・マネジメンツ株式会社 代表取締役社長 黒瀬憲昭氏

ESG投資で変化を起こす/ESG投資を通じてインパクトを与える

**シュローダーのESG投資にモーニングスターが迫る！**



# 総合金融サイトおよびメタバース等を通じて、 次世代の「デジタルアセット」、「ESG」関連コンテンツの配信

E-Advisor

為替(FX)



国内株式

株式新聞

投資信託&ETF



暗号資産



Security Token



NFT



<デジタル>



<ESG>



# 低コストの「ESGインデックスファンド」の提供

## 1. SBI パリ協定ネット・ゼロ インデックス・ファンド

- パリ協定温室効果ガス削減に関連する指数に連動するファンド
- 運用コスト(信託報酬): 0.134%(税込)
- 設定:2021年11月10日



SBI パリ協定ネット・ゼロ インデックス・ファンド  
追加説明書/海外/株式/インデックス型

## 2. SBI ジェンダー・フリー インデックス・ファンド

- ジェンダー・フリーに関連する指数に連動するファンド
- 運用コスト(信託報酬): 0.269%(税込)
- 設定:2021年11月10日



SBI ジェンダー・フリー インデックス・ファンド  
追加説明書/海外/株式/インデックス型

- ESGファンドの平均信託報酬: 1.53%(税込)

# Morningstarの「ESG」格付けデータと 「Private Equity」データを活用したファンドの設定



<Sustainalytics: オランダの独立系ESG評価機関>  
(2020年7月:米国モーニングスター買収)

<PitchBook: プライベートキャピタル市場の情報>  
(2016年12月:米国モーニングスター買収)

- ESGリサーチにおいて25年以上の実績
- グローバルに約13,000社にレーティングを付与

- 2006年設立、15年以上蓄積されたデータ
- 330万のプライベート企業のデータ

## Toyota Motor Corp.

